

## カレンダー

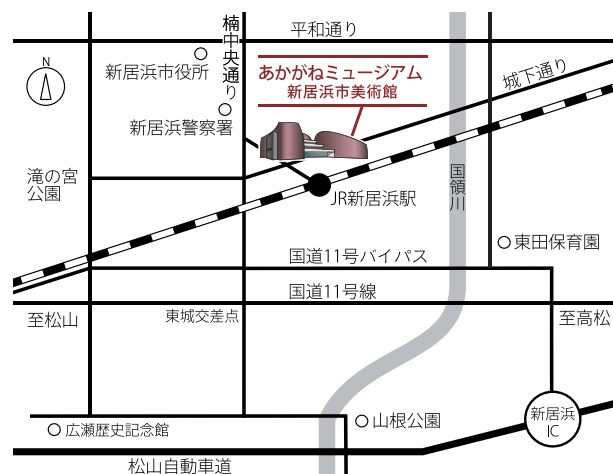
4 2025							5						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6				1	2	3	4
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
28	29	30					26	27	28	29	30	31	
6							7						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
						1	1	2	3	4	5	6	
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31			
8							9						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30					
10							11						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5					1	2	
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30
12							1 2026						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4			
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30	31	
2							3						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
						1							1
2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28		23	24	25	26	27	28	29

- 毎週月曜日(祝日、振替休日及び第1月曜日にあたる場合はその翌平日)及び年末年始は休館日です。
- 3月10日～3月13日は施設メンテナンスのため休館します。その他臨時休館、臨時開館する場合があります。詳細は毎月ホームページに掲載しています。

## ご利用案内

[開館時間]	
美術館	9:30～17:00
《総合文化施設》	
にいはまギャラリー	
太鼓台ミュージアム	9:30～17:00
ミュージアムショップ	
創作スペース/展示スペース/スタジオ2	9:30～21:00
多目的ホール(あかがね座)/スタジオ1	9:30～22:00
カフェ (RED COPPER COFFEE)	10:00～17:00

## 交通案内



- JR新居浜駅から徒歩1分
- 新居浜ICより車で15分
- 松山空港より車で1時間30分
- せとうちバス「新居浜駅」下車すぐ
- JR岡山駅より特急列車で約1時間40分
- 施設の南北に有料駐車場を併設しています。施設をご利用される方には総合受付で3時間無料サービス券をお配りしています。
- 南北の有料駐車場が満車の場合は、JR新居浜駅南駐車場、南口広場駐車場(いずれも3時間まで無料)をご使用ください。



**SDGs 重点目標「4 質の高い教育をみんなに」**  
 展覧会事業を通じてさまざまな美的表現に触れる機会を創出するとともに、各種関連事業や学芸員によるギャラリートークなどを実施し、質の高い教育を広く市民に提供します。

新居浜市美術館 (あかがねミュージアム2階)  
 792-0812 愛媛県新居浜市坂井町二丁目8番1号  
 TEL. 0897-65-3580  
<https://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/bijutu/>



## EXHIBITION SCHEDULE 2025 April-2026 March

# 年間スケジュール

## 2025年4月-2026年3月



クロード・モネ《モンソー公園》1876年 泉屋博古館東京所蔵



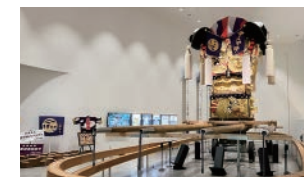
## あかがねミュージアムについて

「創る・学ぶ・育む」をコンセプトに2015年7月にオープン。美術館を中心に太鼓台ミュージアム、多目的ホール、創作スペース、ミュージアムショップ、カフェなどを備えた総合文化施設です。「あかがね(銅)」は、新居浜市発展の礎となった別子銅山に由来します。



### にいはまギャラリー

新居浜に息づく多様な文化を一体的なスペースで展示します。歴史・風土・自然などの新居浜らしさに触れて学ぶ場です。



### 太鼓台ミュージアム

市内各地の太鼓台を順番に展示しています。展示中の太鼓台の活動状況の写真、ハッピー、のぼりなども紹介します。



### ミュージアムショップ

展覧会図録をはじめとして太鼓祭りグッズ、文房具、Hello!NEWブランド商品や新居浜硝子、お菓子など多彩な品揃えです。



### 多目的ホール(あかがね座)

演劇やコンサート、展覧会に関連した講演会などを開催するほか、市民サークルの発表の場としても利用できます。



### カフェ (RED COPPER COFFEE)

新居浜の材木を家具に使用し、芝生広場と屋内ステージを臨めるカフェです。展覧会期間中は特別メニューの登場も。

### スタジオ1 / スタジオ2

スタジオ1はホール利用者などの練習やリハーサルに使用できます。スタジオ2は音楽専用の練習スタジオでドラムセット、キーボード、ギターアンプ、ベースアンプなどを備えています。

### 創作スペース/展示スペース

創作スペースでは教室やワークショップなどを行っています。創作スペース前の展示スペースは絵画、文芸、写真などの作品、学習や研修成果などの展示発表の場として利用できます。

新居浜市美術館  
 Niihama City Museum of Art

## 住友洋画コレクション ー フランスと日本近代絵画名品選

2025年4月26日(土)ー 6月22日(日)

住友家15代当主、住友吉左衛門友純(号・春翠、1864-1926)が始めた美術品の蒐集は、長男の寛一(1896-1956)、16代当主友成(1909-1993)に引き継がれ、西洋・東洋に目を向けた優れたコレクションが形成されました。

とりわけ春翠が1897年の欧米視察旅行中にパリで購入した2点のクロード・モネは、日本にもたらされた最初期のモネ作品として特筆すべき存在です。住友家の須磨別邸には、このモネをはじめとする貴重な洋画コレクションが飾られ、まだ日本に美術館と呼べるものがなかった時代に日本の画家たちに鑑賞の機会を与えました。

本展覧会では、泉屋博古館東京が所蔵する住友コレクションの中から、モネ、ジャン＝ポール・ローランス、浅井忠、鹿子木孟郎、岸田劉生らによる名品約80点をご紹介します。フランス絵画と日本近代洋画より厳選した名品の数々をお楽しみください。



ジャン＝ポール・ローランス  
《マルソー将軍の遺体の前のオーストリアの参謀たち》  
1877年 泉屋博古館東京所蔵



浅井忠《河畔洋館》1902年  
泉屋博古館東京所蔵

## わけあって絶滅しました。展

2025年7月19日(土)ー 8月31日(日)

シリーズ累計発行部数 96 万部突破のベストセラーとなった「わけあって絶滅しました。」は驚きの理由で絶滅していった生き物たちが、自らその絶滅理由を語る大人気図鑑!そんな生き物たちの滅びた理由を知ることができる展覧会が、四国に初上陸!

優しすぎて絶滅!?デコリすぎて絶滅!?まさかそんな理由で!と地球から消えていった生き物たち。絶滅はひどいことのように感じますが、大きな絶滅の後には必ず大きな進化を遂げる生き物がいます。絶滅した生き物の歴史を紐解けば、新たな絶滅を減らすヒントもきっと見つかるはず。大型標本やロボット、体感型アトラクションなど五感で楽しむ展示は、迫力満点!絶滅した理由を、子どもはもちろん大人も学べる展覧会を、新居浜市美術館で開催します。



わけあって絶滅しました。®/©サトウマサノリ



トリケラトプス全身骨格標本  
(レプリカ)  
(一財)進化生物学研究所所蔵

## 石山直司展 ルーヴル美術館の銅版画展

2025年9月6日(土)ー 10月19日(日)

本展覧会は、「石山直司展」と「ルーヴル美術館の銅版画展」を同時開催するものです。

この二つの展覧会の共通点は銅版画です。

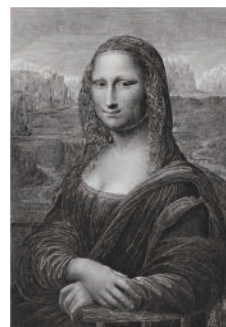
石山直司は、新居浜市出身で日本で版画家としての活動を始めましたが、2003年に文化庁の在外研究員として、フィンランドのユヴァスキュラ市で研修を行い、それ以降当地で制作活動を続けています。「石山直司展」では、主にエッチングとドライポイント技法で制作した銅版画作品約80点を展示し、その表現の変遷を辿ります。また、同氏の活動の一環としてフィンランド国内外の版画家と共同して実施したプロジェクトの作品もご紹介します。

「ルーヴル美術館の銅版画展」は、ルーヴル美術館カルコグラフィール室が所蔵する約13,000点もの原版の中から、日本での特別公開のために、当時の貴重な版を用いて刷られた銅版画約100点をご紹介します。

銅のまち新居浜市での本展覧会開催は、伝統的なヨーロッパの銅版画と現代銅版画作家の作品にふれる絶好の機会となるでしょう。この機会に銅版画の歴史とその魅力、そして銅という素材についても身近に感じていただきたいと思います。



石山直司《PLAYGROUND - FLOATING IN MIND》  
2016年



レオナルド・ダ・ヴィンチ  
《モナ・リザ》

## サンリオ展 ニッポンのカワイイ文化60年史

2025年12月6日(土)ー 2026年1月12日(月・祝)

2020年に創業60年を迎えた株式会社サンリオは日本が世界に誇るキャラクター文化の先駆者として広く知られています。ハローキティやマイメロディなど、450以上のキャラクターを生み出してきたその歴史は今や世界の共通語ともいえる「カワイイ」文化の歴史そのものといっても過言ではありません。

本展では、創業当時からのグッズや印刷物、映像によってサンリオの歩みをたどります。さらに、ファンとのコミュニケーションを大切にしながらキャラクターを成長発展させていく独自のスタイルにも注目し、時代を超えて愛され続けるサンリオキャラクターの秘密に迫ります。

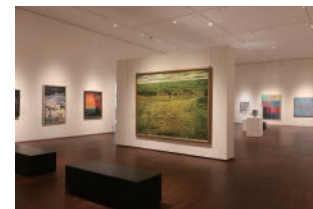
子どもから大人まで、3世代で楽しめるサンリオ史上最大規模の展覧会です。

## 新居浜の美術コレクション展示2025

2026年1月17日(土)ー 3月1日(日)

新居浜市美術館では、新居浜の文化を特徴づける作品や新居浜の美術動向に影響を与えた作家による作品を中心に収集を行っています。

当館が所蔵する美術品・アーカイブ資料の中から、学芸員の視点で選んだテーマに基づいて作品を展示・紹介します。



「新居浜の美術コレクション展示2024」より

展覧会の会期や内容は変更になる可能性があります。

